

逗子市立久木小学校校舎長寿命化改修等基本設計（案）に関する意見を募集します。

久木小学校は、建築から 50 年以上が経過し、老朽化が顕著となっています。令和3年度に施設の躯体の劣化状況の確認調査を実施した結果、校舎の躯体は、相応の経年劣化はあるものの、基本的には給食室を除き、改修での対応が可能であることが確認されました。

そこで、トータルコストの縮減の観点から、校舎は改修で対応し、老朽化が特に進んでいる給食室棟及び放課後児童クラブの利用者の増加等により、容積を増やす必要がある体育館棟は改築という方向性で基本設計(案)を作成しました。

令和4年度中にこの基本設計(案)を決定後、来年度以降はこの基本設計に基づく実施設計を行い、その後工事に着手するという流れとなります。

つきましては、「久木小学校校舎長寿命化改修等基本設計(案)」について、広く皆様の意見を募集いたします。

【基本設計の内容】

●今回、パブリックコメントを募集する基本設計の内容は、概ね次のとおりです。個別の内容については、添付された資料をご参照ください。

①長寿命化工事の基本的な考え方について

体育館棟、給食室を除き、校舎（特別教室棟、普通教室棟）は改修とします。

②改築する、体育館棟、給食室とその位置について

体育館棟は改築*し、現在の体育館棟にある学校施設の他、通級学級、ふれあいスクール、放課後児童クラブ（学童保育）、地域活動センター（久木会館）を移設します。

（*改築…新しい建物を建ててから古い建物を取り壊しますので、使えない期間は生じません。）

③長寿命化工事の全体工程と工期について

基本設計完成後は、「新体育館棟建設工事の実施設計及び施工」、「普通教室棟の改修工事、給食室の改築工事、仮設校舎建設工事の実施設計及び施工」、「特別教室棟の改修工事、外構工事、屋外運動場工事等の実施設計及び施工」、と順に工事を進め、最終的な工事の完了は2029年度（令和11年度）を予定しています。

●個々の学校施設の工事の詳細な仕様（内容）、工事に係る詳細な期間については、実施設計を行う段階で決めていきます。完了年度は変更になる可能性があります。

●実施設計では、主に、構造の設計、意匠の設計、設備の設計を行います。

●今回いただく意見等では、基本設計の段階では検討に至っていない内容（実施設計の段階で検討する内容）についても、今後の参考とさせていただきます。

●地域活動センター（久木会館）、放課後児童クラブ（学童保育）については、今回の市民参加手続きとは別に、個別に担当所管課が市民参加の手続きを行いますので、別に意見を募集します。

◆募集期間

令和5年2月24日（金）から令和5年3月27日（月）まで（必着）

◆閲覧場所（この資料は、以下の施設でも見る事ができます）

教育総務課、情報公開課、市民交流センター、文化プラザホール、逗子アリーナ、高齢者センター、体験学習施設（スマイル）、沼間小学校区コミュニティセンター、小坪小学校区コミュニティセンター、図書館、福社会館、地域活動センター、子育て支援センター、久木小学校

*市ホームページでも閲覧できます。「逗子 パブコメ」と検索ください。

◆意見提出方法

任意の様式（閲覧場所にある記入用紙でも可）に「逗子市立久木小学校校舎長寿命化基本設計（案）に対する意見」と明記し、住所・氏名・意見を記載のうえ、ファクシミリ・郵送等で、又は直接、教育総務課へ提出してください。Eメールでの提出も可能ですが、その場合はファイルは添付せずに、直接メール本文に記載してください。

◆その他

皆様からお寄せいただいたご意見は、意見概要としてまとめ、本市の考え方とともに、後日ホームページで公表します。個々のご意見に対しましては、直接回答いたしませんので、あらかじめご了承ください。

◆問い合わせ先

逗子市教育委員会 教育部 教育総務課

〒249-8686 逗子市逗子5-2-16

TEL：046-873-1111（内線511） FAX：046-873-4520

E-mail：kyouiku@city.zushi.lg.jp